

来たれ俊足！集え健脚！野島山を駆け上がれ！！

第7回 てんでんこ競走

東日本大震災から学んだ教訓『津波が来たらすぐ高台に逃げる』

野島山の坂を駆け上がり、今年一番の福チャレンジャーを決める決定戦！

① てんでんこ FUN ラン

速さ・順位は関係なく頂上までマイペースで上り、一年の福と被災地の復興を願います。幼児さんも車椅子の方も。

③ 福中学生決定戦

(中学生)

② 福児童決定戦

低学年の部 (小1~3年)

高学年の部 (小4~6年)

④ 福チャレンジャー

決定戦 (中学生以上)

【日時】 2026年1月4日(日)

9:10 集合 11:15 ごろ終了予定

【場所】 野島青少年研修センター正面玄関前集合
(横浜市金沢区野島町24-2)

【参加費】 300円 (Funラン参加は無料)

【申込】 右のQRコードを読み取り、
Google フォームから
お申し込みください。



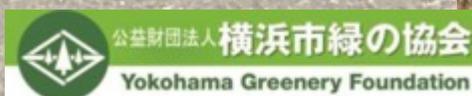
てんでんこプロジェクトでは、子ども達の命を災害から守るため2017年度から様々な防災教育活動を行っています。てんでんばらばらに自分の命は自分で守る=「てんでんこ」この言葉を伝えるため楽しみながら学べるプログラムを横浜市と協働で作っています。

共催 金沢区災害ボランティアネットワーク てんでんこプロジェクト (公財) 横浜市緑の協会

後援 横浜市金沢区役所 (公財) よこはまユース



facebook



てんでんこ競走 年の初めの福ラン！ あなたも、私も。

「釜石の奇跡」

釜石では、津波で子供たちの命は奪われませんでした。釜石市では、3.11(東日本大震災)の起きる前に、防災教育を徹底していて、津波が来たら「てんでんばらに逃げる、自分の命を自分で守る」「てんでんこ」(東北地方に古くから伝えられきた言い伝え)教育がしっかりなされていたのです。

決して、奇跡ではなかったのです。

てんでんこ競争は、金沢区のこどもたちにも、この言い伝えを伝え、自分の命は自分で守る力をつけてほしいとの思いからはじまったプログラムです。

参加の仕方

FUNラン 参加者みんなで、野島山のコースを下見しながら、頂上までゆっくり歩いて登っていきます。車椅子の人も、荷物をリヤカーに載せて、引っ張り上げる練習も兼ねて行います。

次の4部門別にスタートし、上位3位まで表彰します。

- 1.福児童低学年の部 小学生(1年から3年)
- 2.福児童高学年の部 小学生(4年から6年)
- 3.中学生の部
- 4.チャレンジャーの部 (男女問わず、年齢問わず、われこそみなさんチャレンジしてください)

日程

- 9:10 横浜市野島青少年研修センター玄関前 受付開始 9:25 あいさつ 9:35 準備運動
9:40 野島山へ移動 平潟湾沿いに歩いて野島山スロープ下へ
9:50 参加者は、登りながらFUNランを行います。

車椅子、リヤカーを押していきます。幼児さんも。(ゆっくり頂上ゴールまで登る)みんなでスロープを登りながらそれぞれのスタート位置を確認

選手で、着替えの必要のない人は、コースの下見とアップ。

スタート時間まで、スタート位置で待機。ついたら 展望台下トイレで着替。貴重品は随行者に。単独の場合は、スタッフが用意した貴重品袋に入れてもらい預かります。

安全確保のため、小人数グループに分けてスタートし、タイム計測で順位を決めます。

- 10:05 福児童低学年の部決定戦スタート 参加者10名の時、5名、5名の2グループでスタート
10:10 福児童高学年の部決定戦スタート 参加者15名の時、5名、5名、5名の3グループでスタート
10:15 中学生の部決定戦スタート 10:20 チャレンジャーの部決定戦スタート

終了後 頂上で、津波の話

子供達は風船バレーボール (災害時の子供たちの遊びは大事です) この間 表彰状の名前を記入します。

10:40 表彰式 表彰状 集合写真 フィナーレ:全員で「花は咲く」を歌いましょう。歌詞カードを用意します。

11:15 終了 着替えの人は、展望台下トイレで着替えをします。その他の人は 現地解散